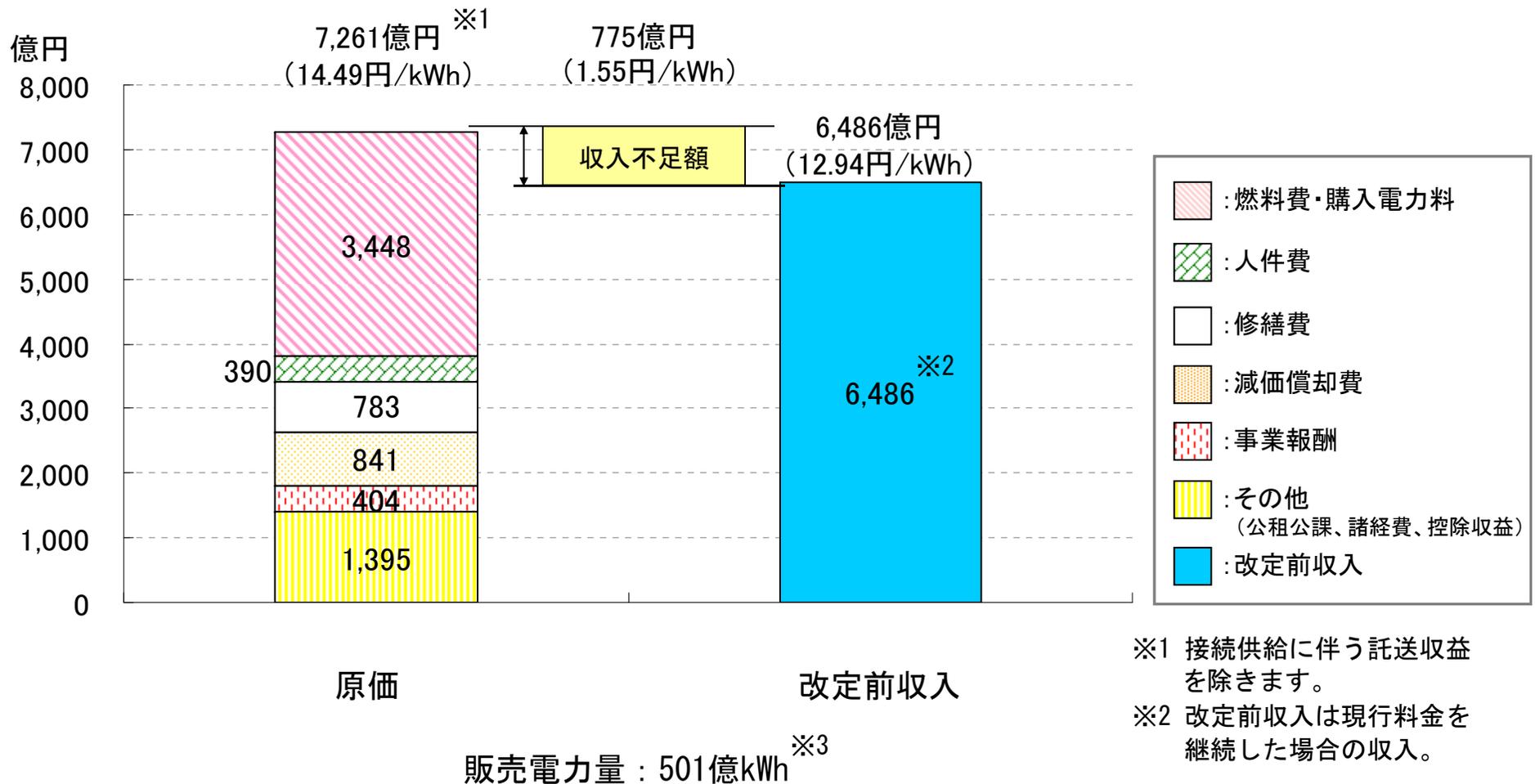


規制・自由化別比較（自由化部門の原価・収入）

- 原価算定期間における自由化部門の原価は、3か年平均で7,261億円となります。
- 一方で、当該期間に現行の電気料金を継続した場合の収入は、6,486億円となる見込みであり、775億円の収入不足が発生することとなります。
- このため、自由化部門では、平均で1.55円/kWh（11.94%）の値上げをお願いいたします。



※1 接続供給に伴う託送収益を除きます。

※2 改定前収入は現行料金を継続した場合の収入。

※3 自社分を除きます。